

十六カードの「エリワン」

バローグループが加入

十六銀行グループの十六カード(岐阜市神田町、高橋宗男社長)が展開する地域優待サービス「エリワン」に、バローグループが新たにパートナー店舗として11月1日から加わる。エリワンが利用できる店舗数は13社約8

70店舗となり3倍近くに拡大する。新サービスのスタートから約2カ月半がたちエリワンの利用は高まっており、さらなる追い風になりそうだ。

エリワンは、パートナー各社の店舗でカードを利用すると、ポイ

ント2倍の優待や割引などが受けられるサービス。百貨店や書店など地元企業10社の約300店舗で8月にスタートした。カード会員にパートナー各社の店舗での買い物を促し、売り上げ増と顧客囲い込み、地域活性化を図る狙い。新たに加わるバローグループの店舗は、スーパーマーケットバロー、ホームセンターバロー、ペットフオレスト、Vドラッグで計約570店舗。これまでパートナー企業の店舗にスーパー、ホームセンター、ペットショップ、ドラッグストアはなく、利用先店舗の業種も拡大する。

十六カードによると、エリワン開始から9月15日までの1カ月間で、パートナー店舗での十六カード利用額は前年の同期間と比べ約14%増加した。同カードでは「開始1カ月で認知と利用が順調に広まっている」とみている。引き続き参加企業の拡大を図り、まだ参加企業のない飲食業店舗などで利用できるよう努めていく。